

新理事長 ごあいさつ

「慈仁」という 思いを掲げて

社会医療法人岡本病院(財団)

たか ぎ としたか
理事長 高木 敏貴



2025年9月20日付で、社会医療法人 岡本病院(財団)の理事長を拝命いたしました。当面は京都岡本記念病院 院長も兼務させていただきます。そして、まずは当法人を支えてくださる皆様に心から感謝を申し上げます。

社会医療法人岡本病院(財団)は、1906(明治39)年、京都市伏見区に診療所を開設したことから、地域の皆様とともに百年を超える歩みを続けてまいりました。1979(昭和54)年には宇治に第二岡本総合病院を開設し、伏見の病院を第一岡本病院としました。2016(平成28)年には第二岡本総合病院を久御山町に新築移転し、京都岡本記念病院として新たな一步を踏み出しました。そして、2025(令和7)年くみやま岡本病院を新たに京都岡本記念病院の隣地に開設しました。今後、京都岡本記念病院と一体となって急性期から在宅まで切れ目のない効率的な医療を提供します。この間、地域の皆様の命と健康を支える医療機関としての責任を胸に刻み、常に時代の要請に応じた医療の提供に努めてまいりました。

私たちは法人の理念として「慈仁(いつくしみの心で、すべての命に平等に向きあう)」という思いを掲げ、人への思いやりを大切にし、すべての患者さんを分け隔てなく受け入れ、その人らしさを尊重する姿勢で診療を続けてきました。

また、「地域を支え、地域に支えられる」病院として、京都南部の医療を支える中核医療機関としての役割を果たしてきました。急性期医療を担う京都岡本記念病院では、24時間365日体制の救急医療をはじめ、がん・循環器・脳神経・整形外科など幅広い領域で専門的治療を提供し、地域のかかりつけ医や介護福祉施設、行政との連携を通じて、患者さん一人ひとりの生活背景に寄り添った切れ目のない医療・介護体制の構築を進めています。

今後ますます進む高齢化社会のなかで、医療機関に求められる役割は、単に病気を治すことにとどまりません。病気とともに生きる方々を支え、安心して療養・生活できる地域社会を築くために、私たちは医療の質と安全を高めるとともに、職員一人ひとりが専門職としての知識と技術を磨き、思いやりのある心で向き合うことを大切にしてまいります。

患者さんとそのご家族にとっては「もっとも信頼される医療機関」として、また医療・福祉関係者の皆様にとっては「協力し助け合えるよきパートナー」として、地域医療に貢献できるよう、力を尽くしてまいります。

これからも引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

がん検診・がん治療を岡本で

～高度な診断・治療と地域に寄り添うケアを提供します～

京都岡本記念病院 がん対策推進室

● 京都岡本記念病院は「地域がん診療連携拠点病院」です

京都岡本記念病院は、2020年4月に厚生労働大臣より「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。この地域におけるがん診療の拠点として、手術療法・放射線療法・薬物療法を組み合わせた専門的な治療を行うとともに、緩和ケアやリハビリテーションなどをはじめとした、がん患者さんやそのご家族に寄り添うケアも提供しています。

先進的ながん医療と地域に寄り添ったケアを両立して提供することを目指しています。



● がん対策推進室

京都岡本記念病院では、がん対策推進室を設置し、がん診療に携わる各部署、多職種間のスタッフの連携を強化して、1人でも多くのがん患者さんへ、質が高く切れ目のないがん診療が提供できるように取り組んでいます。



● 健康診断、がん検診を定期的に受けましょう！

がん治療において、早期発見・早期治療がとても重要です。そのためには、定期的な健康診断やがん検診の受診が欠かせません。当院では、2025年4月に開院したくみやま岡本病院 健診センターとスムーズに連携することで、適切な診断と治療を受けていただくことができます。

がんについてのご相談は…

京都岡本記念病院がん相談支援センター

相談は無料で、通院の有無にかかわらず、どなたでもご利用いただけます。

診断や治療の判断はできませんが、必要に応じて他部門に連絡をとり、一緒に問題解決のお手伝いをさせていただきます。



[TEL] 0774-48-5500 (病院代表)

月～土曜 [9:00～17:00]

(祝日・12月30日～1月3日を除く)

人間ドック、各種がん検診については…

くみやま岡本病院 健診センター

お問い合わせ・お申し込みは本誌の裏表紙をご覧ください。





All Okamoto For One

All For One(みんなは一人のために)。現代の医療・介護現場では多様な技能・技術を持つプロフェッショナルがチームを組み、患者さんの治療やケアに当たっています。

2021年10月に救急救命士法が改正され、病院での活躍の場が広がった救急救命士は、救急外来の診療補助、転院搬送、ドクターカー業務などを担っています。

地域の救急逼迫を防ぐために

救急救命士

京都岡本記念病院 救急救命士科
科長 備中 俊貴

「病院」の救急救命士は、消防署の救急救命士とは役割が違うのですか？

消防署勤務の救急救命士は、ひとことで言うと「現場で命を救う」対応が主です。交通事故、急病、災害などの現場に救急車で出動し、救急救命処置や応急処置を行っています。

それに対して、病院に勤務する救急救命士は、「病院で命を支える」対応を担います。病院に搬送された患者さんの初期対応を行ったり、他院との転院のサポートを行ったりします。

当院は、地域の中核的医療機関として心筋梗塞・脳梗塞・重症外傷などの重症患者を受け入れています。そのため、近隣の医療機関や開業医院へ患者さんを迎えて行くケースや、反対に、状態が落ち着いた患者さんを地域の病院に送る「下り搬送」も多く発生します。

このように、緊急度はそれほど高くないが重症度が高く、救急車での搬送が望ましい件は、消防救急ではなく、病院の救急が担うことで、地域全体の救急医療の逼迫を防ぐことができます。消防救急は緊急度の高い重症者の搬送に注力できるのです。

京都南部、山城北医療圏の救急医療体制の充実には、病院救急救命士の存在が必要不可欠だと思われる存在になるため、日々精進しています。

【救急救命士】

救急車で病院へ搬送する傷病者を対象に、医師の包括的指示、具体的指示のもと救急救命処置を施すことを任務とする。国家資格。2021年10月の救急救命士法が改正以降、医療機関内で救急救命士が実施できる処置の範囲が拡大され、病院勤務の救急救命士は、今後ますます存在意義を発揮する職種。



クラウドファンディングに挑戦

地域の命を守る砦 救急車購入にご支援を

京都岡本記念病院
クラウドファンディング プロジェクトリーダー しみず よしひろ
京都岡本記念病院 副院長 清水 義博

当院は24時間365日「断らない医療」を目指し、救急搬送件数は年間約7,000件にのぼります。依頼された病院への患者さんの送り迎えなど、さまざまな場面で救急車を活用し、また、災害時に医療チーム派遣にも対応できるよう、病院独自の救急車を備え、過去に熊本地震、大阪府北部地震、能登半島地震などに対応してきました。

しかし、これまで消防署から譲り受けた救急車が老朽化し、廃車にせざるを得なくなりました。地域の命を守る「砦」であり続けるために、私たちは新しい救急車を導入するためのクラウドファンディングに挑戦します。

地域で「救急で困ったときは京都岡本記念病院」と思っていただけるように。そして、「地域を支え、地域に支えられる病院」であり続けるために。皆様のご理解とご支援を、心よりお願い申し上げます。

URL

<https://readyfor.jp/projects/okamoto-hp2026>

※1月19日(月)より、ご支援・詳細のご確認をお願いいたします。

募集期間 2026年1月19日～3月19日



実はすごい！ 水菜の栄養と効能

京都岡本記念病院 栄養管理科

おくの ちひろ
奥野 千裕 (管理栄養士)



水菜はアブラナ科の緑黄色野菜です。日本原産で古くから京都で栽培されてきたため、京菜とも呼ばれています。旬は1～2月頃で、寒い時期に味わいが良くなり「水菜が並び始める」と冬本番」といわれることもあります。肥料を使用せず土と水だけで栽培していたことからその名がつけられたそうです。

シャキシャキとした歯ごたえが特徴で、あっさりした味わいですが含まれる栄養素は豊富です。生でも加熱してもおいしくいただける使い勝手のよい野菜といえるでしょう。葉先がピンとして鮮やかな緑色で、茎は細く白くてツヤがあるものを選びましょう。

ビタミンC、βカロテン、カルシウム、鉄などが豊富に含まれ、抗酸化作用、がん予防、貧血予防、デトックスなどの効果が期待できます。生食だとビタミンC、油と一緒に取るとβカロテン、加熱や細かくして食べるとがん予防やデトックス効果が期待できるなど、食べ方によって取れる栄養素が変わります。お好みの食べ方でおいしくいただきましょう。





With あなたの街のお医者さん

小児科・アレルギー科 浅妻医院

あさづままさみち
浅妻 正道 院長

2023(令和5)年5月に浅妻典子前院長から院長職を引き継がれた浅妻正道院長にお話をうかがいました。

●貴院が大事にしていることは?

当院では今から20年以上も前、行政の補助もなかった時代から病児保育施設「パピールーム」を運営しています。私の母である前院長は、自身が医師として働きながら子育てをした経験から、働くお母さんのために開設しました。当院は一貫して、地域の子どもと親御さんの為に何ができるかを考えています。

●院長も子育て中だとか?

私も父親になって、育児の実感を味わっています。薬を飲ませるのに苦労するお子さんもいらっしゃいますし、お子さん連れて診療予約時間に間に合わせるのも大変だとわかります。

親御さんには、できるだけお話をうかがって不安を解消してほしい

と、つい問診の時間が長くなりがちで、「浅妻に行ったら半日仕事だ」と言われているかもしれません。

●保護者に伝えたい事はありますか?

軽い症状でも不安ならいつでも相談を。受診の「ついで」に日ごろのお話をうかがうなかで、他の病気が見つかることもあります。

風邪もアレルギーも一発で治る特効薬はありませんが、楽に生活できるよう、よく眠れるよう、どうすれば日常をうまく過ごせるかを考えます。

「なぜこんな事ぐらいで来たの?」と言う小児科医はいません。しんどくなる前に来てください。



病児保育施設「パピールーム」までは徒歩約7分



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
午後 16:00~19:00	●	—	※健	※予	●	—

※健:健診13:00~

※予:予防接種13:00~

※日曜・祝日休診。

※完全予約制。下記二次元コードから予約ください。

所在地	〒611-0044 京都府宇治市伊勢田町名木3-1-30
電話番号	0774-44-0888
アクセス	近鉄京都線 伊勢田駅から徒歩約17分
URL	https://ssc6.doctorqube.com/asazumaclinic/
駐車場	9台



こちらから予約ください▶

新着任医師

2025年10月1日入職

やまもと ひろつぐ
山本 博嗣
京都岡本記念病院 循環器内科／専攻医
京都府立医科大学卒(R4年)

患者さんへ 患者さん一人ひとりに応じたオーダーメイドな治療を心がけていきます。

2025年10月1日入職

いまむら まさき
今村 将輝
京都岡本記念病院 整形外科／専攻医
滋賀医科大学卒(R2年)

患者さんへ 丁寧で分かりやすい説明を心がけます。

2025年10月1日入職

たけだ のぶひこ
竹田 信彦
京都岡本記念病院
リハビリテーション科／専攻医
京都府立医科大学卒(H17年)

●資格など

日本リハビリテーション学会認定臨床医／日本脳神経外科学会／脳神経外科専門医／日本脳卒中学会認定脳卒中専門医

患者さんへ 今までの経験と当院で新たに学んだ技術を合わせて、地域医療に貢献できるよう、頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

news & topics

社会医療法人 岡本病院(財団)

地域のスムーズな医療連携をめざし「地域連携の夕べ」を開催しました

社会医療法人岡本病院(財団)主催の「地域連携の夕べ」が2025年10月11日に開催され、同法人の医師・職員や地域の医師ら合わせて約190人が参加しました。

第一部では脳卒中診療と最新のリハビリテーションについて京都岡本記念病院の中島正之脳神経外科主任部長と、くみやま岡本病院の塚原徹也副院長、福島秀晃リハビリテーション部長が講演。急性期から回復期までの切れ目ない診療についてPRしました。

続く懇親会では地域の医師らが交流を深め、地域の医療連携を強化する貴重な機会となりました。



社会医療法人 岡本病院(財団)

Instagram 開設!

@oka_skillupcenter



フォローやいいね よろしくお願いします!

スキルアップセンターがSNS「Instagram」に公式アカウントを開設しました。医療職、介護職の研修の様子、各種シミュレーション機器などを写真や動画で紹介しています。スキルアップセンターは、当法人の職員でなくても利用できます。「どんなところ?」と思った方は、Instagramでフォローをお願いいたします。

公式
Instagram
はじめました!



Follow me !!
@oka_skillupcenter

京都岡本記念病院

地域の皆さんに! 楽しく学べる健康公開講座 開催

テーマ 教えて! 脳卒中～予防と治療法～

参加無料

事前予約不要

脳の血管が詰まつたり破れたりする「脳卒中」は日本人に多い病気です。誰にでも起こりうる病気ですが、正しい知識があれば予防することや、早期の救急受診が可能になります。ぜひご参加ください。

〈開催予定の内容〉

①「脳卒中を知る・防ぐ・治す～治療と予防法～」

脳神経内科 副部長 蒔田 直輝 (日本脳卒中学会認定脳卒中専門医／指導医)

②「脳卒中を食事で予防??」

栄養管理科 科長 西川 里絵 (管理栄養士)

③「運動で脳卒中のリスクを減らしましょう」

リハビリテーション部 部長 田後 裕之 (理学療法士)

④「脳卒中の外科治療～切らずに治す脳血管内手術～」

脳血管内治療センター センター長 南都 昌孝 (日本脳神経血管内治療学会認定専門医／指導医)



日時: 2026年2月28日(土) 13:30~

場所: おかもとホール (京都岡本記念病院 3階)

※内容と開始時間は変更となる場合があります。

くわしくはホームページなどでご案内します。